

しょうごんじ
莊厳寺

白雉年間(650～654)法道仙人が開基された観音霊場でご本尊として十一面観世音菩薩と脇檀には法道仙人の立像が安置されています。

その脇土仏の台座下に慶長十六年の墨書がありこの年に本尊を開眼したことがわかります。

本堂の南小川を挟んで多宝塔があり、心柱には正徳五年(1715)の墨書があり、その年に再建されています。

(兵庫県重要文化財)

たきおじんじや
瀧尾神社

タキオさんとよばれ、祭神は武甕槌命(タケミカヅチノ命)天児屋根命(アメノコヤネノ命)素戔鳴尊(スサノウミコト)天太玉命(アメノフタタマノ命)大年神(オオトシカミ)の五祭神をまつことから江戸時代には五社大明神と呼ばれ宮寺の円護寺があり今もなごりの鐘楼があります。

本殿再建棟札には、『元禄十五年ノ十一月十四日』(1703)の墨書があります。拝殿は長床式で近郷では一番かと思われる大きな建物です。

くろだじょうじょうし
黒田城城址

現在頂上には稻荷神社が祀られておりますが、中世後期の山城址で、江戸時代の文献「播陽古城記」には黒田城は黒田村にあり、城主は黒田氏と記述されております。

「黒田庄町史」には宗家は石原掃部助の攻撃を受け、没するが御着の小寺家へ養子になっていた孝高(後の黒田官兵衛孝高)によって継がれるとあります。

すえたにいけ
末谷池

文化十一年(1814)、村の長 大城戸翁は村あげての大土木工事の采配を休み止まらず十七年の歳月をかけ完成させました。

以降改修を繰り返し、平成10年～14年にかけ大改修。現在の姿になりました。

アクセス



- 北はりま田園空間博物館 総合案内所へは
 - ・北近畿豊岡自動車道氷上インターからR175を南へ車で30分
 - ・中国自動車道滝野・社インターからR175を北へ車で約20分
 - ・JR加古川線「日本へそ公園駅」から徒歩約20分
- 黒田の里へは
 - ・R175、田高信号より東へ5分 JR本黒田駅下車

くわしくお知りになりたい方は

北はりま田園空間博物館発行「まるごとガイド」「北はりま魅力探訪紀行」「でんくうガイドマップ」、または、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ

NPO法人北はりま田園空間博物館※

北はりま
田園空間
博物館

道の駅 北はりまエコミュージアム
〒677-0022 西脇市寺内517-1
TEL: 0795-25-2370 FAX: 0795-22-2123
URL: <http://www.k-denku.com>
E-mail: jk@k-denku.com

- ・営業時間: 9:00～19:00 (11月～2月は9:00～18:00)
- ・年末年始以外無休

ぶらぶら探検マップ

気軽に楽しめる半日コース No.1

黒田の里を 歩く



莊厳寺 多宝塔

特定非営利活動法人

北はりま田園空間博物館※

さらに探検マップ

